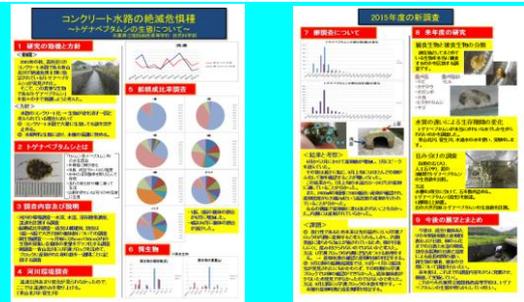


神戸国際展示場で行われた「第8回サイエンスフェアin兵庫」に参加し、研究テーマ「コンクリート水路の絶滅危惧種 ～トゲナベフタムシの生態について～」で、平成27年度の活動で中心的に調査した内容をポスター（パネル）発表しました。

今回はパネルを2枚に増やし、今年度の調査内容を詳しく発表する工夫をしました。

これまでの継続内容では変化が確認できた部分は抽出して説明し、平成27年度の自然科学部が中心的に取り組んだ内容をより詳しく分かりやすく発表しました。



いろいろな人たちに研究を理解してもらおう、分かりやすい発表を心がけました。



トゲナベフタムシの生態について、今年度調査の中心「産卵場所・産卵時期・産卵数」を、視聴者に分かりやすく説明しました。専門家からも調査方法や結果についての質問や考察のアドバイスをしていただき、解説すると共に今後の課題や改善点を見つけることもできました。